

障がい者の 消費者トラブルを考える ～誰もが安心できる消費生活のために～

オンライン開催

参加費無料

障がい者の消費者被害が多発しています。
デパート商法など昔ながらの悪質商法のほか、スマートホンの利用契約など、
契約内容の複雑化に伴う被害もあります。
本シンポジウムでは、障がい者の中でもとりわけ
消費者被害に遭いやすい知的障がい者の消費者契約を
主なテーマとし、障がいのある方々が、消費者被害に
遭わないための法制度、社会の在り方を考えたいと思います。



シンポジウム内容

第1部 障がい者消費者被害の概況について（報告）

- ・被害の概況と
消費者庁「障がい者の消費行動と消費者トラブル事例集」について
— 消費者庁新未来創造戦略本部職員
- ・消費者被害の現場の状況
— 社会福祉法人 大阪手をつなぐ育成会関係者
- ・携帯電話通信契約に関するアンケート結果報告（予定）
— 茅田 有里（大阪弁護士会）
- ・消費者被害を考える視点について
— 葉袋 真司（大阪弁護士会）・高江 俊名（大阪弁護士会）

第2部 消費者契約と合理的配慮を考える（ディスカッション）

- コーディネーター ◇ 川本 真聖（大阪弁護士会）
パネリスト ◇ 辻川 圭乃（大阪弁護士会）
谷川 耕一（社会福祉法人 大阪手をつなぐ育成会）
澤村 美賀（消費生活相談員）

2021年

4 / 21 水
18時30分
～
20時30分

参加方法



当日までに、以下URLまたはQRコードより、zoomウェビナーへの参加登録をお願いします。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_6Aabs42WRHi7q9wkEG5VpA

※ いただいた個人情報は、本シンポジウムの参加者確認以外の目的には使用いたしません

主催：大阪弁護士会 共催：日本弁護士連合会

<問い合わせ 大阪弁護士会消費者保護委員会担当事務局 06-6364-1227>